



公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン 2018/8/15



★★☆ 航空 ECO 川柳 募集中 ☆★★

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
JAPA では第 4 回「航空 ECO 川柳コンテスト」の作品を募集中です！
読者の皆様はご応募お済みでしょうか？

▽応募締め切り 8/26（日）▽
締め切りが迫っておりますので、是非お早めにご応募下さい。

ご応募はこちらからお願い致します！



https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2018/07/japa_eco_4.pdf

★—INDEX—★

- [1] 【役員コラム】 災害救助活動のヘリコプターに感謝
- [2] 【支部便り】 東日本支部活動紹介
- [3] 【2018 年度】 JAPA 主催 セミナー・イベントの予定
- [4] 【北海道支部】 北海道警察航空隊見学会のご案内



- [1] 【役員コラム】 災害救助活動のヘリコプターに感謝
副会長 菅生 徹



8 月 10 日、群馬県にて防災ヘリコプターが墜落する事故が発生致しました。
お亡くなりになられた方々には心よりご冥福をお祈り申し上げます
と共に、今後、より一層の安全活動へ取り組んでいく決意を改めて致しました。

今回は、ヘリコプターの災害救助活動についてお話させていただきます。
先月、西日本を中心に大きな豪雨災害が発生し、被災地では、連日多くの救助ヘリコプターが活躍し、洪水で取り残された人々を、機体装備のホイスト（ウィンチ）での救助作業が行われていました。この救助作業は、ホバリング（空中停止）の下、要救助者を吊り上げて行いますが、ローター吹き下ろしによる飛散物等の影響を少なくする為、地上から数十メートルの高度で行います。

通常、近くの目標を確実に取って行うホバリングと比較すると、このような高い高度では、遠くの目標を取る事になり、計器も活用する早いクロス・チェックを行える高い技術が要求されます。

しかも機首方向は、風向に正対でなく、救助優先に限定された方向で行う為、柔軟性のある操縦を求められます。

このような高度な技術により、上下・左右数センチ範囲の中での精度の高いホバリングを行っています。

また、作業中は、出力に影響あるエアコン等をオフにし、変化に対応できるよう余剰出力に備えています。

そのため乗組員は、夏は、大汗を流しながら、また真冬には、寒さに震えながら、長時間、緊張度の高い救助作業を担当しています。

三年前、茨城県内で発生した鬼怒川氾濫災害では、救助ヘリ 38 機が出動し、初日だけで 1,100 名を超える人を救助しています。

この度の災害でもヘリコプター救助の大活躍があり救助にあたった方々へエールを送りたいと思います。

また、安全第一で、これからも益々のご活躍を期待しております。

★

[2]【支部便り】東日本支部活動紹介

東日本支部長 石井 清

★

日頃より支部活動ご協力頂き有難うございます。

東日本支部長の石井と申します。

さて、東日本支部は青森県から長野県までを管轄区域としておりますが、なかなか地方の会員の皆様にはお目に掛かれない

のが実情です。

しかし、地方での管制交流会等には可能であれば参加する方向で考えておりますので、そのような情報があればお知らせ頂ければ幸いです。

また、東日本支部には会員有志が制作した

「ヘリコプターシミュレーター」があり、各空港で開催されるフェスタ等に持ち込んで、多くの方に興味をもって楽しんで頂いております。

今までにも調布飛行場まつり、群馬ヘリポートフェスタでも多くの方に楽しんで頂いており、空への興味を持って頂くよう積極的に取り組んでおります。

今年の11月には、JAPAの会議室にヘリコプターシミュレーターを設置し、プロのヘリコプターパイロットを対象にした安全セミナーを開催する予定です。

尚、セミナーのご案内については詳細が決まり次第、追ってホームページ等でご案内させていただきますので、少々お待ちください。

これからも、会員皆様の安全運航に寄与出来ますよう活動して参りますので、更なるご支援ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

★

[3] 【2018年度】JAPA 主催 セミナー・イベントの予定

★

【第10回 TEM/CRM 基礎コース】

小型航空機を運用される事業用及び自家用操縦士を対象に運航における安全性の向上とインシデント防止を図るため、下記予定にてセミナーを実施いたします。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■第10回 TEM/CRM 基礎コース (前半) 2018年12月5日 (水) <東京>

TEM/CRM 基礎コース (後半) 2018年12月6日 (木) <東京>

※後半は前半受講終了の方のみ受講可能です。

お申込 WEB <https://sites.google.com/a/japa.or.jp/temcrmsg/>

・ 航空安全講習会 2018 年 9 月 1 日(土) <東京>

https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/

・ RNAV 講演会 2018 年 10 月 14 日(日) <東京>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/rnavlecture/>

・ Yes I Can 航空教室 2018 年 9 月 15 日(土)<東京>

・ Yes I Can 航空教室 2018 年 10 月 27 日(土)<大阪>

・ Yes I Can 航空教室 2018 年 11 月調整中<沖縄>

・ Yes I Can 航空教室 2018 年 12 月調整中<宮城>

・ Yes I Can 航空教室 2019 年 2 月調整中<愛媛>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/yes-i-can/>

・ スキルアップセミナー 2018 年 11 月 11 日(日)<東京>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/brushup/>

・ 機長養成講習会 2018 年 9 月 21 日(金) <東京>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/captain-training-seminars/>

・ 小型航空機セーフティセミナー 2019 年 2 月 7 日(木)-8 日(金) <東京>

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/small-aircraft-safety/>

お申込受付を開始していないセミナーにつきましては受け付け開始後、
ホームページ、メルマガにてお知らせいたしますので、少々お待ちください
ますようお願い致します。

★

[4] 【北海道支部】 北海道警察航空隊見学会のご案内

★

JAPA 北海道支部では北海道警察航空隊見学会を以下の通り
行ないます。

日 時；平成 30 年 9 月 27 日（木）14：00-16：00

見学内容；航空隊施設及びヘリコプターの見学

募集人数；先着 20 名

対 象；会員及び会員同伴の方

お申込み；<https://www.japa.or.jp/3250>

※申し込み締め切り 平成 30 年 8 月 31 日（金）

募集人数（先着 20 名）に達し次第、受付を終了させていただきます
のでご希望の方はお早めにお申込下さいませ。

集合場所・時間等については、参加者の皆様に別途ご連絡致します。

* * * * *

★次回の配信は 9 月上旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp>
